



平成 20 年 8 月 8 日

各位

会社名 株式会社ゼロ  
代表者名 代表取締役社長 岩下 世志  
(コード番号 9028 東証第二部)  
問合せ先 取締役経営企画部長 北村 竹朗  
( . 044-520-0106)

## 固定資産の取得及び新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 8 月 8 日の取締役会において、下記のとおり固定資産の取得及び新規事業の開始について決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 固定資産の取得

当社はこのたび、神奈川県川崎市東扇島にある川崎物流センターに、従来の車両輸送の物流基地機能に加え、食品等の一般貨物を取り扱う冷凍冷蔵倉庫を組み合わせた複合物流センターの建設を決定いたしました。

##### (1) 取得の理由

この取り組みは当社の主たる事業である車両輸送事業で利用している資産を有効に活用する狙いがあります。当社では国内外メーカーの新車、中古車、マイカーなどの輸送を全国ネットで実現するために、車をプールする物流センターを各地に構えておりますが、通常は広大な平地であります。ここに立体倉庫を設置することで新たに土地を取得することなく一般貨物事業の機能も併せ持つ、複合物流センターへと生まれ変わることが出来ます。

##### (2) 取得資産の内容

名称	ゼロ川崎複合物流センター
所在地	神奈川県川崎市川崎区東扇島 22 番 8 号
投資金額	35 億円
建築面積	7,350 m <sup>2</sup> (2,223 坪)
延べ床面積	18,807 m <sup>2</sup> (5,689 坪)
建屋仕様	プレキャストコンクリート造一部鉄骨造・地上 4 階建て
トラックバース	24 レーン

### (3) 資金調達

自己資金および銀行借入により支払う予定であります。

### (4) 取得の日程

着工	2008年12月
竣工	2009年9月

## 2. 新たな事業の開始

当社は上記センターでの安定的な運営を行なうため、株式会社日立物流(本社: 東京都江東区、代表取締役社長: 鈴木 登夫)と同センターの冷凍・冷蔵倉庫につき長期の賃貸借契約を結ぶことで基本合意いたしました。

尚、株式会社日立物流は同センターを活用することにより、輸送の効率化とコスト低減を両立させ、同社の目指す企業ごとの物流最適化ニーズに応える「システム物流サービス」を新たにお客様に提供できる、としています。

#### (1) 新たな事業の内容

倉庫事業を新たに開始いたします。また、同センターから首都圏内への配送サービスの連携についても株式会社日立物流と検討を進めています。

#### (2) 新たな事業を開始する時期

2009年10月を予定しております。

#### (3) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

ゼロ川崎複合物流センターへの投資金額に含まれております。

## 3. 今後の見通し

当該固定資産の取得および新たな事業の開始に伴う当期(平成21年6月期)の業績に与える影響は、竣工前であるため軽微であります。なお、来期(平成22年6月期)以降における業績への影響につきましては、来期の業績予想に含む予定であります。

以上